
ウイルス性出血熱患者発生時の対応訓練を実施します

県内において、一類感染症であるエボラ出血熱等のウイルス性出血熱疑い患者が発生した場合に備え、保健所による患者移送及び香川県立中央病院での患者受入れに関する対応訓練を行います。本年度は、初めて第2種感染症指定医療機関である坂出市立病院とも連携して訓練を行います。

1 日 時 令和7年10月23日(木) 午前10時～午後4時（取材は一部となります）

2 場 所 (1)香川県中讃保健福祉事務所（丸亀市土器町東八丁目526番地）

集合:10:00 香川県中讃保健福祉事務所

(2)坂出市立病院（坂出市寿町三丁目1番2号）

集合:12:45坂出市立病院

(3)香川県立中央病院感染症病棟（高松市朝日町一丁目2番1号）

集合:13:55県立中央病院救急外来入口

3 実施機関

香川県立中央病院、坂出市立病院、香川県警察、
香川県中讃保健所、香川県感染症対策課 等 約30名

4 訓練内容

エボラ出血熱発生地域から帰国した方が発熱症状を呈し、保健所に連絡があったという想定で、訓練を実施

詳細は、別紙:令和7年度香川県ウイルス性出血熱患者発生時対応訓練スケジュール

5 取材申込み

別紙「取材申込み」を、10月21日(火)までにFAXにて送付してください

6 その他

- ・天候や感染拡大の状況によっては中止になる場合があります。
- ・香川県立中央病院及び坂出市立病院での取材の場合は、マスク着用をした上で外来駐車場を御利用下さい。
- ・坂出市立病院は、建物の外からの取材となります。本訓練についてのお問い合わせはご遠慮ください。
- ・香川県立中央病院は、建物の外からの取材となります。病棟内のスペースは限られているため、病棟内での取材は、代表撮影でお願いします。

エボラ出血熱

病原体は、エボラウイルス、主として患者の体液等（血液、分泌物、吐物、排泄物）に触れることにより感染する。2014～2015年に西アフリカを中心に流行した際には、日本でも疑い患者が発生したが、確定患者はいない。感染すると2～21日（通常は7～10日）の潜伏期の後、発熱、倦怠感、食欲低下、頭痛、消化器症状が現れ、重症例では神経症状、出血症状などが見られる。感染予防は、流行している地域への旅行を控える、野生動物や患者に直接触れないなどが一般的である。

令和7年度香川県ウイルス性出血熱患者発生時の対応訓練

スケジュール

日程：令和7年10月23日（木）

会場：香川県中讃保健福祉事務所、坂出市立病院、香川県立中央病院

時刻	項 目	対 応	取材場所
10：00	訓練開始の挨拶等	中讃保健所	
当日午前 連絡調整訓練			
10：05	発熱を主訴に本人が坂出市立病院を受診 坂出市立病院から中讃保健所へ連絡	坂出市立病院 中讃保健所	
10：15	保健所所内対策本部設置・協議 所内協議、疑似症患者対応を決定 保健所から患者疑い者へ連絡 保健所から感染症対策課に報告	中讃保健所	※ 取材可 中讃保健所での取材
連絡調整訓練、医療機関での対応			
10：50	保健所から中央病院へ受け入れ要請 中央病院院内緊急感染症病棟運営委員会 受入決定	中讃保健所 中央病院	※ 取材可 中讃保健所での取材
11：25	中央病院から保健所へ入院の受入決定・予定時間を 連絡 患者受入準備	中央病院	
11：30	保健所から坂出市立病院に出発時間等連絡	坂出市立病院	
当日午後 患者搬送車両での疑似症患者搬送			
12：30 13：10	保健所から坂出市立病院に出発 坂出市立病院→中央病院へ出発 パトカー先導のもと中央病院へ移動 保健所から中央病院に患者到着時刻連絡	中讃保健所 坂出市立病院 県警察 中讃保健所	※ 取材可 中讃保健所・坂出市 立病院での取材
疑似症患者の受入れ、検体採取、受け渡し等			
14：00	疑似症患者が中央病院到着、受入	中讃保健所	※ 取材可 病院駐車場での取材
14：20	病院職員が患者の検体採取、搬送準備、検体搬送者 へ受け渡し 病室等で各種検査、処置	中央病院 中央病院	病棟内での取材 ※ 代表撮影
14：25	搬送袋処理、ストレッチャーの消毒 搬送車の消毒 検体搬送の準備（車両への乗込み）	中讃保健所 中讃保健所 県警 感染症対策課	※ 取材可 病院駐車場での取材
15：10	ミーティング		

◆ 注意点

- ・取材は一部のみとさせていただきます。
- ・駐車場の利用は、患者さまや来訪者への配慮をお願いします。